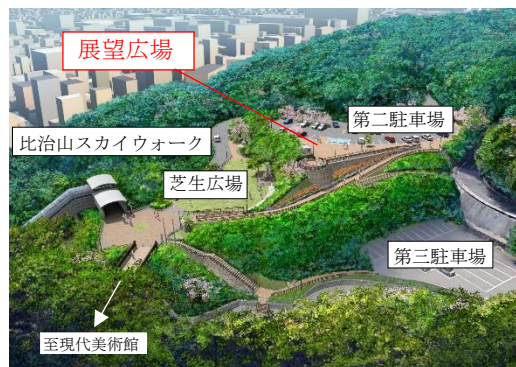


比治山公園エントランス広場内の展望広場の整備概要について

展望広場は、南北に広がる比治山公園の中心に位置する「エントランス広場」の一角に整備したもので、展望台及び「平和へのメッセージ」を記す碑を設けています。



エントランス広場は、現代美術館へと続く公園の新しい玄関口となっています。

① 展望台

平和大通りの東端に位置しているという広場の特長を生かした、比治山公園の展望スポットの一つです。展望台からは、原爆の惨禍から復興したデルタ市街地の美しい街並みと緑あふれる平和大通りを眺望できます。



空から見た比治山公園と平和大通り



展望台



展望台から平和大通りを望む

② 「平和へのメッセージ」を記す碑

原爆の惨禍から復興したデルタ市街地の街並みを眺めながら、平和への思いを共有しつつ、戦争や平和について考えることができるよう、「平和へのメッセージ」を記す碑を9基設置しています。

この碑には、G7広島サミットにおいて、各国首脳が広島平和記念資料館を訪れた際に残した「平和へのメッセージ」（日本語及び英訳）のほか、首脳の氏名・肩書・顔写真・直筆メッセージを刻んでいます。



「平和へのメッセージ」を記す碑



碑の一例

※ 比治山公園「平和の丘」構想の推進について

比治山公園は、古くから桜の名所であり、現代美術館等の文化施設を有するとともに、公園の隣接地には、戦没者の遺骨が葬られた陸軍墓地や、被爆建物の頼山陽文徳殿があります。また、平和記念公園から約2kmの距離に位置し、都心にありながらも緑豊かな自然に触れられる場所であり、その標高をいかして、原爆の惨禍から復興したデルタ市街地の街並み等を一望できます。

こうした比治山公園の歴史的価値や立地特性を踏まえて「国際平和文化都市として復興した広島『今』を実感できる新たな拠点」とするため、平成29年3月に策定した「比治山公園『平和の丘』基本計画に基づき、再整備を進めています。